

特殊詐欺被害を防ぐ

多治見署
バロー
店員 村上さんに感謝状

多治見署は15日、還妻木町のバロー南土岐付金詐欺被害を未然に店のアルバイト店員、村上美由紀さん(66)に署長感謝状を贈った。



糸井川晃署長から感謝状を受ける
村上美由紀さん＝多治見署

村上さんは昨年12月8日、同店のATMで、携帯電話で話しながら操作していた男性(90)から、操作方法を教え

てほしいと頼まれた。男性が「還付金を引き出したいので、振り込

み画面を出したい」と話したため、詐欺ではないかと思い、店を通じて110番し、同署員が駆け付けて未然に被害を防いだ。

男性宅には前日に「払いすぎた医療費の還付金が5万6千円ある」という電話があり、同店ATMで還付手続きをするよう指示されていたという。

同署で糸井川晃署長から感謝状を受けた村上さんは、「被害がなくてよかった。今後、スーパーのATMを使った特殊詐欺が増えないか心配」と語った。糸井川署長は「企業教育と働いている人の意識の高さのたまもの。今後も防止に努めてほしい」と感謝を述べた。

(松尾法尋)